



「八戸圏域高等学校地域活動促進事業助成金」活用事業

# 「縄文にときめく」

～オリジナルグッズでもっと縄文が好きになる～



千葉学園高等学校 生活文化科

協力：八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館

# 1. 背景・目的

33点

完売しました！

28点



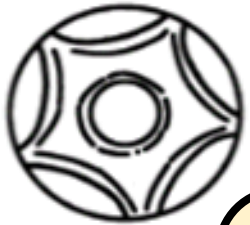
「トートバッグ土偶」



「バネぐちポーチ入組文」



昨年度の縄文オリジナルグッズの制作販売が  
好評で継続を望む声があった



縄文の魅力を発信する活動を  
先輩たちから受け継ぐ



# 八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館訪問 6/21





学芸員さんから  
貴重なお話を聞き  
イベントに活かそう  
と思いました。

---



専門科目の知識・技術を発揮  
(被服製作・服飾手芸)



是川石器時代遺跡の  
魅力を発信

## 2. 事業内容



# 2つの事業を展開

## ① 縄文オリジナルグッズ販売

A . チャームの制作販売

B . お菓子を提案し、企業に製造を委託し販売

## ② 縄文の刺しゅうの 制作体験

(一般の方対象)

## A.チャームの制作販売

# 遮光器土偶



原資料「遮光器土偶」是川中居遺跡出土  
是川繩文館藏



# 国宝 合掌土偶



原資料「国宝 合掌土偶」  
風張1遺跡出土 是川縄文館蔵





## 注口土器



原資料「注口土器」是川中居遺跡出土  
是川繩文館藏



## 耳飾りをした 縄文の女性



原資料 「耳飾り」  
是川中居遺跡出土  
是川縄文館蔵



## ヒスイのネックレス をした縄文の女性



原資料 「ヒスイ玉」  
風張1遺跡遺跡出土  
是川縄文館蔵



制作は丁寧に  
心を込めて

---



## B. 「お菓子」企業とコラボレーション

- 土偶や土器の文様をモチーフにしたマドレーヌをデザインし「菓子処丸美屋」に製造を委託。
- パッケージに貼るシールをデザイン。









原資料「遮光器土偶」  
是川中居遺跡出土  
是川縄文館蔵



遮光器土偶  
マドレーヌに立体的  
な土偶のクッキーを  
のせる。



原資料 「土製耳飾り」  
是川中居遺跡出土  
是川縄文館蔵

耳飾りの文様  
マドレーヌにキャラメル味の  
クリームで文様を表現する。





原資料「鉢形土器」入組文  
是川中居遺跡出土  
是川縄文館蔵



入組文  
ココア味のマドレーヌに  
ラズベリー味のクリーム  
で文様を表現する。





原資料「鉢形土器」変形工字文  
是川中居遺跡出土  
是川縄文館蔵



### 変形工字文

抹茶味のマドレーヌに  
ホワイトチョコレート  
で文様を表現する。



シールのデザイン





入組文



渦巻文様

デザインについて話し合い



千葉学園高等学校生活文化科 × 八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館  
「縄文にときめく」～オリジナルグッズでもっと縄文が好きになる～

## 千葉高生が考えた縄文グッズ発売決定！



2023

11月3日（金・祝）是川縄文の日

in 是川縄文館

Handmade  
チャーム



縄文デザインのいろいろなチャームを手  
づくりしました。バッグにプラス、キー  
ホルダーとしてつかってみませんか？

200円 30個

販売予定

Sweets  
マドレーヌ



ふんわりやわらかなマドレーヌです。文様を楽  
しみながらお召し上がりください。

製造 「菓子処 丸美屋」

土偶 350円 20個・文様 250円 各 10個

販売予定

千葉学園高等学校生活文化科では「縄文文化」について学び  
八戸に愛着と誇りを持ち 地域の魅力を未来へつなぐ活動をしています。  
お問い合わせ先 千葉学園高等学校 八戸市類家一丁目 1-11 TEL (0178) 43-4321



「八戸圏域高等学校地域活動促進事業助成金」活用事業

# 本校作成の チラシ







# 是川縄文の日 11/3 (金・祝)





# 家族連れが多く、子どもたち には「土偶」が人気



Handmade  
チャーム

¥200 37個

完売しました





Sweets  
マドレーヌ



土偶のマドレーヌ  
¥350 20個

縄文のマドレーヌ  
¥250 各10個



合計50点  
完売しました

# デーリー東北 11/5

## 勾玉、土面 上手にできた



土面作りに挑戦する子どもたち

### 千葉高生考案グッズも販売



千葉学園高生活文化科の生徒が考案したオリジナルのチャームとマドレーヌは来場者の人気を集めた

#### 「是川縄文の日」イベント

八戸

八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館（中村行宏館長）は3日、同館で4回目となるイベント「是川縄文の日」を開いた。学芸員による遺跡ツアーや企画展をはじめ、土器や石器に触れられるコーナーなど多彩な催しを展開。市内外から905人が来場し、家族連れらが思い思いに縄文文化に親しんだ。（松橋留博）

北海道・北東北の縄文遺跡群「八戸市・山子詩乃ちゃん5」は、縄文文化の魅力を知ってもらうべく、2020年から毎年11月3日を「是川縄文の日」と定め、イベントを開いている。

同館が無料開放されたこの日、学芸員が同遺跡を案内するツアーや、直近4年間の発掘成果が並ぶ企画展が行われたほか、マスケットキヤラクター「いのるん」の着ぐるみも登場した。

1階体験交流室には、勾玉や土面、土偶メガネを作る体験コーナーが用意され、子どもたちが大に楽しんでいた。

千葉学園高生活文化科の2、3年生38人が考えたオリジナルのチャームとマドレーヌも販売され、来場者の人気を集めた。同科3年の大山彩希さん（17）は「デザインは忠実で分かりやすく、親しみやすいように工夫した。縄文の輪が広がってほしい」と期待した。



# 縄文文化魅力アピール

ハ  
戸

八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館は「是川縄文の日」の3日、縄文文化の魅力をPRするイベントを同館で開いた。世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」の構成遺跡である「是川石器時代遺跡」のツアーや出土品の展示、スタンプリナーなどが催され、来場者は楽しみながら縄文文化に触れた。

(相澤賢斉)

## 「是川」でイベント

グッズが『かわいい』『いいアイデア』と言ってもらえてうれしい。幅広い世代に縄文へ興味を持ってもらいたい」と話した。縄文体験コーナーでは、家族連れが粘土などを使った土面作りや、台紙にシールを貼って土偶の眼鏡作りに挑戦し、会場は大いにぎわった。

会場には、千葉学園高校の生徒が作ったグッズの販売コーナーが設けられた。土器や耳飾りなどをデザインしたアクセサリ

球さん(生活文化科3年)は「グ

是川縄文の日は、是川遺跡の発掘・保存に尽力した泉山岩次郎、斐次郎兄弟が1920(大正9)年11月に同遺跡を発掘したことにちなみ、2020年に市が制定した。

## 遺跡ツアー・土面作り・グッズ、お菓子販売



グッズを販売する千葉学園高の生徒



台紙にカラフルなシールを貼り付け、オリジナルの土偶の眼鏡を作る子どもたち



ニュースで放送されました

ATV青森テレビ

縄文文化を身近に

高校生が縄文グッズを販売

八戸テレビ放送

千葉高生オリジナル縄文グッズ

マドレーヌと手づくりチャーム

**② 縄文の刺しゅう制作体験  
（千葉幼稚園の保護者対象）**

## 是川縄文館 体験交流室



## 八戸市立第一中学校 総合文化部





# 刺しゅう体験



原資料「鉢形土器」入組文  
是川中居遺跡出土 是川縄文館蔵

原資料「鉢形土器」変形工字文  
是川中居遺跡出土 是川縄文館蔵

# 制作体験の準備

① 図案を写した「制作キット」

② 作り方プリントの作成



# 千葉幼稚園 保護者

## 12/18 (月)

楽しみながら縄文に触れられる  
体験になりました






### 3. 感想・今後の活動


◇ 是川石器時代遺跡の出土品は  
綺麗で精巧なものが多く  
「地域の宝」として誇りに感じた

◇ 現代の生活に取り入れられる  
素敵な文様

◇ 縄文文化の魅力を  
発信・伝え・広めることができた



今後オリジナルグッズを提案し  
縄文と現代の架け橋となり  
日本中・世界中のみなさまに  
是川石器時代遺跡に  
関心を持っていただきたいと願う





ご清聴ありがとうございました

千葉学園高等学校 生活文化科